

授業科目名	身体表現の基礎	担当教員名	当山 優子
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める 科目区分 等	大学が独自に設定する科目-保育の内容・方法に関する科目
必修・選択/単位数	必修 / 1単位 (30時間)	授業方法/担当形態	演習 / 単独
開講学年/学期	1年 前期 (1-2期) / 年間開講数 2講座	特記事項	
授業の概要 及び 全体目標	ダンスを通じて身体表現の基礎を学び、保育現場でダンスや遊びなど「身体表現」を創作できる力を育てる。		
到達目標	①「身体表現」の意義や目的を理解し、保育の構想につなぐことができる。 ②身体表現技法を身につけ、指導することができる。振り付けを考え伝えることができる。 ③人前に立ち、ダンス実技実演表現ができる。		
テキスト	テキストは使用しない。必要に応じてプリント配布する		
参考書・ 参考資料等	「幼児の楽しい運動遊びと身体表現」花井忠征著（吉文社） 「運動会ダンス振り付け決定版Book」清水玲子著（世界文化社） 「幼稚園・小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高齢者施設、市民の健康作り等、いろんな場面で使えるオリジナル体操を作ろう！！」（文芸社）		
成績評価の方法	平常点（授業積極性）45% 課題・レポート25% 実演能力30%		
授業外（事前・事後）学習の方法、オフィスアワー等	テレビ・SNSなどを観てダンスにふれる。 ストレッチ・体力づくり・体調管理を心がける。 音楽を聴いて、リズムを感じたりカウントを数えられるようになる。		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	オリエンテーション（自己紹介・授業内容説明・評価説明）	①	
第2回	ウォーミングアップ、エアロビクス、ストレッチ コメントシート記入	①,②	
第3回	ウォーミングアップ、エアロビクス、筋トレ、ストレッチ コメントシート記入	①,②	
第4回	ウォーミングアップ、エアロビクス、ペアダンス、ストレッチ コメントシート記入	①,②	
第5回	ウォーミングアップ、エアロビクス、カノンダンス、ストレッチ コメントシート記入	①,②	
第6回	ウォーミングアップ、エアロビクス、ラインダンス、ストレッチ コメントシート記入	①,②	
第7回	コメントシート記入 「理解度・到達度チェック」ダンス知識・身体表現理解テスト	①,②	
第8回	グループ作成 (曲決め、振り付け、スタート)	①,②	
第9回	グループダンス練習 (振り付け練習)	①,②	
第10回	グループダンス練習 (フォーメーション・アレンジ導入)	①,②	
第11回	グループダンス練習 (衣装合わせ) (小道具作成)	①,②	
第12回	ダンス発表会 リハーサル (ビデオ撮影、ビデオチェック)	①,②,③	
第13回	ダンス発表 ビデオ撮影	①,②,③	
第14回	身体ケア（ストレッチ、ヨガ、身体ほぐし、ペアストレッチ	①,②	
第15回	ダンス発表会ビデオ鑑賞 感想反省会 授業まとめ	①	